

令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果報告と今後の対応について

浜松市立篠原小学校

《保護者の皆様へ》

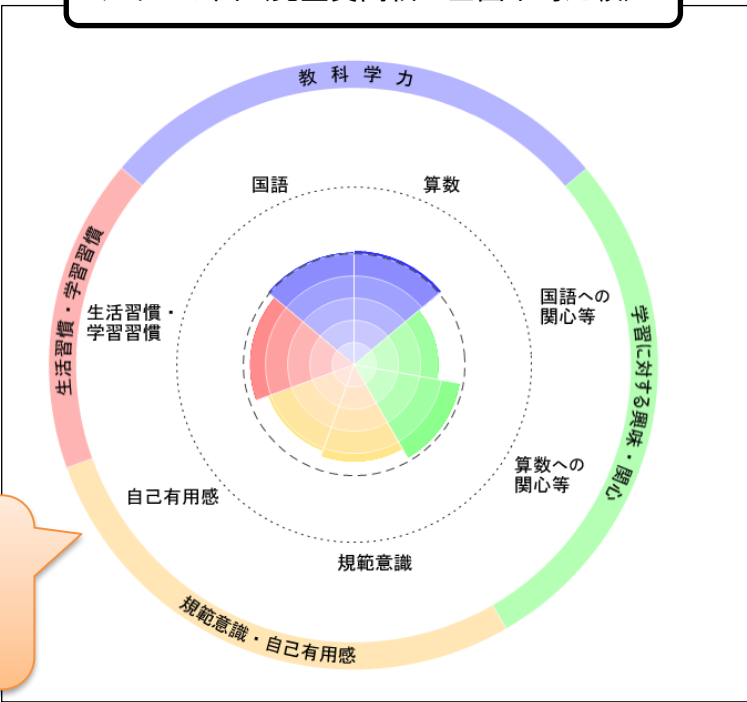
「全国学力・学習状況調査」は、学力の実態と、学力の背景として考えられる学習や生活状況を把握・分析し、改善を図るために全国の小学校6年生と中学校3年生を対象に、文部科学省が実施したものです。今年度、小学校では国語・算数と学習状況調査（アンケート）を行いました。本校で実施した、調査の状況分析と対策について報告いたします。

「学力・学習状況調査」の結果を活用して、学校と家庭、地域社会が連携しながら、学力の向上や豊かな心の育成、規則正しい生活習慣の定着を目指していきたいと考えています。保護者の皆さまの御理解と御協力をお願い申し上げます。

【調査結果の概要】

	国語	算数
全国平均との比較	平均を上回っています。学習の定着は良好です。	平均を上回っています。学習の定着は良好です。

チャート図（児童質問紙 全国平均比較）



・ ----- は全国平均を示しています。
 ・ 青いグラフは教科に関する調査結果、その他は児童質問紙調査（アンケート）からの結果を示しています。

【教科に関する調査結果】

良かった点（○）と、課題が見られた点（●）

国語	算数
<p>○「漢字」、「主語、述語」、「修飾語、被修飾語」等の「知識・技能」を問う問題については、概ね良好です。日々の学習で学んだことを覚え、使えるようになっていることが分かります。</p> <p>●「目的を意識して中心となる語や文を見つけて要約すること」や、「文章全体の構成を捉え、内容の中心となる事柄を把握すること」等の「読むこと」の領域において、課題が見られます。</p> <p>●質問紙調査より「国語が好き」、「国語の学習はよく分かる」、「国語の学習は将来役に立つ」等の国語に関する項目で課題が見られます。</p>	<p>○「棒グラフから項目間の関係を読み取ること」や、「速さと道のりを基に時間を求める式に表すこと」等の「知識・技能」を問う問題については、概ね良好です。日々の学習で学んだことを覚え、計算できるようになっていることが分かります。</p> <p>●「小数を用いた倍についての説明を解釈し、他の数値の場合に適用して基準量を1としたときに比較量が示された少数に当たる理由を記述できること」や、「示された除法の結果について日常生活の場面に即して判断することができること」等の「数と計算」の領域について課題が見られます。</p>

【課題の見られた問題と対策】

国語問題②四

相川さんの学級では、身近にある便利なものについて調べています。相川さんは、面ファスナーを選びました。次は、相川さんが読んだ【資料】です。

【資料】 面ファスナー（省略）

- 四 相川さんは、【資料】を読み、面ファスナーが宇宙でも使われていることについてまとめています。面ファスナーは、国際宇宙ステーションの中でどのように使われていますか。次の条件に合わせて書きましょう。
- ・面ファスナーのよさを取り上げて、国際宇宙ステーションの中での使われ方について書くこと。
 - ・【資料】から言葉や文を取り上げて書くこと。
 - ・五十字以上、七十字以内にまとめて書くこと。



- 国語科「目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約する」（読むこと）の改善に向けた取組み
- ・低学年から要約に関する指導を系統的に行っていきます。
 - ・説明的な文章で、筆者が言いたいことを踏まえて中心となる語や文を選び、それを条件に合わせて結び付ける学習活動を設定していきます。
 - ・文章を要約させる時には、問いに対する答え、繰り返し出てくる言葉、まとまりの中心となる文、等に着目させていきます。

算数問題④(3)

14mのテープと20mのテープがあります。こはるさんたちは、14mは20mの何倍かについて考えています。

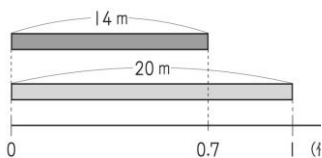


こはる： $14 \div 20 = 0.7$ で、0.7倍です。0.7倍というのは、20mを1としたとき、14mが0.7にあたることを表していましたね。



れんと：20mを1としたとき、14mが本当に0.7にあたるのかな。

れんとさんの話を聞いて、ゆうまさんは、20mを1としたときに14mが0.7にあたるわけについて、20mを10等分した1つ分の長さが0.1にあたることをもとにして考え、下のように図をかいて説明しました。



ゆうまさんの説明：20mを1としたとき、0.1にあたる長さは2mです。14mは、2mの7つ分になるので、20mを1としたときの0.7にあたります。

12mのテープと30mのテープもあります。たくみさんたちは、12mは30mの何倍かについて考えています。



たくみ： $12 \div 30 = 0.4$ で、0.4倍です。



さくら：30mを1としたとき、12mが本当に0.4にあたるのかな。

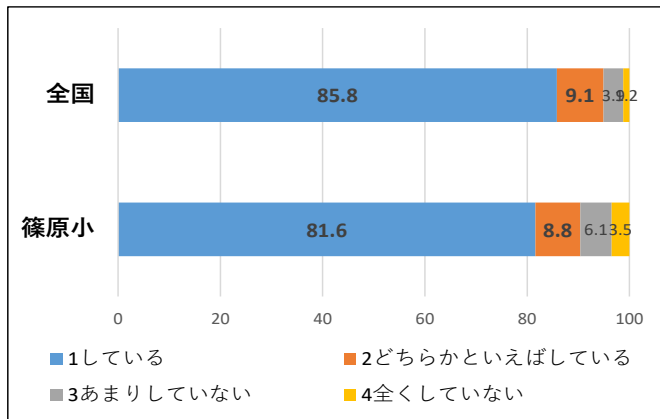
30mを1としたときに12mが0.4にあたるわけを、【ゆうまさんの説明】と同じように、0.1にあたる長さがわかるようにして、言葉や数を使って書きましょう。



- 算数科「小数を用いた倍についての説明を解釈し、他の数値の場合に適用して基準量を1としたときに比較量が示された少数に当たる理由を記述できる」の改善に向けた取組み
- ・倍について少数でも整数でも、基準量を1としたときに比較量がいくつに当たるかという意味で捉えることができるように実際に図をかいたり説明したりする場面を学習の中で設定します。
 - ・「倍・割合」に関するテープ図や数直線図などの意味やかき方の指導を系統的に行います。
 - ・低学年から図をかく活動を繰り返し取り入れ、図によって数量の関係が分かることを実感できるようにします。

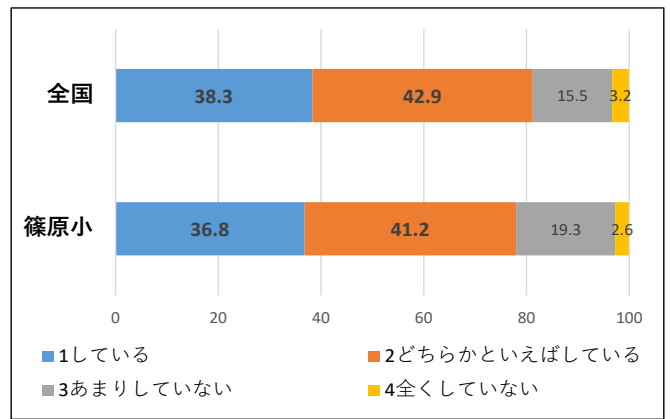
【質問紙調査（アンケート）概要】

朝食を毎日食べていますか



(全国 94.9% 篠原小 90.4%)
※ 1 と 2 を加えた割合

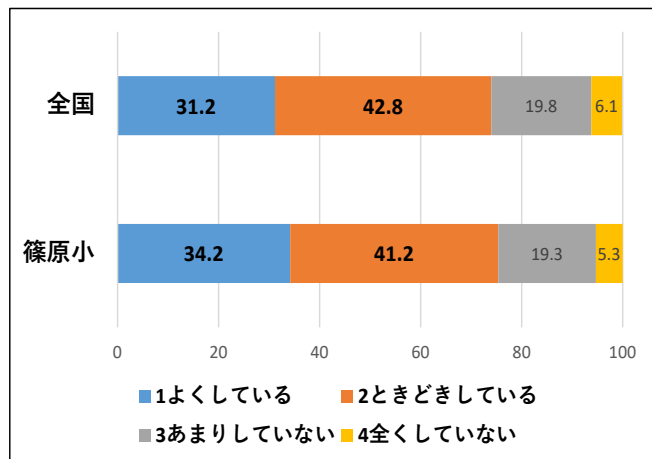
毎日同じくらいの時刻に寝ていますか



(全国 81.2% 篠原小 78%)

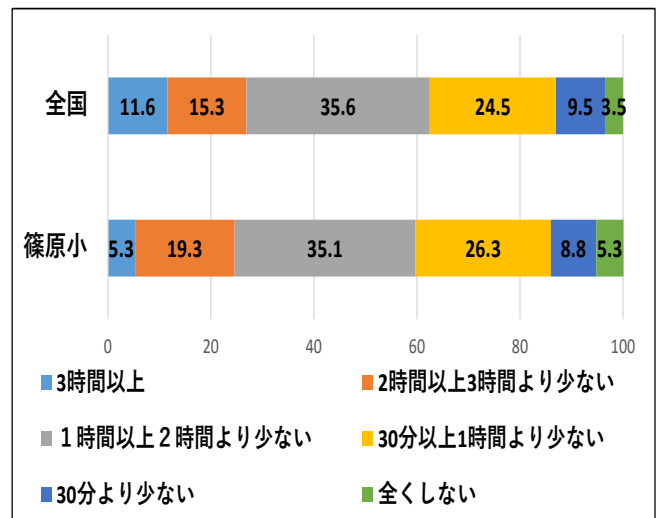
しっかりと朝食をとることや毎日決まった時刻に寝ることなど、規則正しい生活習慣は、健康な体をつくります。また、毎日朝食を食べている児童ほど学力調査の正答率が高い傾向が見られることから、規則正しい生活習慣は学習面でも効果的です。

家で自分で計画を立てて勉強をしていますか



(全国 74% 篠原小 75.4%)
※ 1 と 2 を加えた割合

普段、一日当たりどれくらい勉強をしていますか
(塾、家庭教師、インターネット教材含む)



本校の6年生は、自分で計画を立てて勉強をしている子が多くいます。自分で計画を立てて勉強をしている児童ほど、学力調査の正答率が高くなる傾向にあります。子供が自主的に宿題をする時間を決めたり、自分に合った方法で予習復習をしたりできるように、今後も家庭でのご支援をお願いいたします。

学校教育目標「心と心が響きあう学校～自分を高め、共に未来を創る子～」を目指して

本校では、今年度より学校教育目標を「心と心が響きあう学校～自分を高め、共に未来を創る子～」として、学校教育全体で取り組んでいます。令和3年度の全国学力調査の結果を踏まえ、今後も、自立と共生のできる子を目指した教育を行ってまいります。